

まなびの広場
稲進会
教室通信

彩色いろいろ

入る言葉は??

詩の最後の□□に入る言葉は、何でしょう？考えてみてください。

私はいつもあなたのそばにいる
一番頼りになる助け手でもあれば
あなたが背負う最大の重荷でもある
成功への後押しもすれば、足を引っ張って失敗にも導く
私はあなたの命令次第で動く
あなたのすることを私に任せてくれれば
私は素早く正確に片付けてしまう
私の扱いは簡単
しっかり指示すれば、それでいい
どのようにしてほしいのかを明確に示してくれれば
少しの練習のあとで自動的にそのことをこなす
私はすべての偉人の下僕であり
そして残念ながら、すべての失敗者の下僕でもある
偉大な人が偉大になったのは私のおかげ
失敗した人がしくじったのも私のせい
私は機械ではないが、機械のように正確に
そして知性あふれる人間のように賢く働く
利益になるように私を使うこともできれば
破綻をきたすように使うこともできる
私にとってそれはどちらでもよい
私を利用して訓練し、しっかりと指示してくれれば
世界をあなたの足もとに届けてあげよう
しかし、私を甘く見れば、あなたを滅ぼすだろう
私は誰だろうか？
私は□□である。

『TQ 心の安らぎを発見する時間管理の探求』
ハイラム・W・スミス著(キングベアー出版)

答えは、そうです、『習慣』です。

物事が上達するために最も必要なことは、『継続すること』。継続しながら、悪いと思える点を修正し、また続ける、この作業をひたすら繰り返すことが出来れば、現在無理と思えることの大半が可能に変わることでしょう。『継続すること』とは、『習慣』にしてしまうことです。『三日坊主』とは、本当に人間の本质をついた言葉ですね。やるぞ！と燃え上がり、1日、そして2日と取り組む。でも3日目に湧いてくる感情は「面倒だな」ではないでしょうか。それでも一度きちんと習慣化出来れば、「そうするのが当たり前」の状態になります。歯を磨くとか、挨拶をするなんてことは特別意識しなくても、する人は365普通にします。

目的を達成するためには、達成するために必要なことを習慣化しなければなりません。ポイントは「小さいこと」から始めるだと思います。勉強が出来るようになりたい！であれば、1日〇〇分は集中して机に向かう。最初は、10分とか20分とかで構いません(受験生は時間の単位が違いますから誤解しないように!)。1ヶ月続いたら、5分伸ばすとかでいいと思います。とにかく続けること。ここに焦点を置きましょう。

ちなみに、私は数年前から始めた3つのことがようやく習慣に出来てきたかなと思っています。1つは、ブログの更新(<http://yaplog.jp/manabicom/> 1172日連続更新！内容はあまりありませんが^^;)、机の上の整理整頓、ともう一つ(これは秘密です)。さて次は、何を習慣化しようかな。

奥松

教室の風景

大きな台風が2つ日本列島を通過し、すっかり秋の気候になりましたね。うちの長男は今週修学旅行で日光へ行っていますが、北関東は紅葉が見頃のように、うらやましいかぎりです。

少し前ですが、テレビで12歳の少年が、自分で点字ライターを造ったという番組が放映されていました。映像をよく見てみると、使っている部品がレゴブロックのパーツだったのです。よくよく調べてみると、やはり少年はレゴのロボットを造るセットを使って(一部工務店で買った部品を使って)その点字ライターを造ったのだそうです。改めてレゴブロックの可能性の大きさを感しました。

教室にもたくさんのレゴブロックがあり、その中には教育用の特殊なパーツや船、お城などを造るためのパーツなどがあります。子供達には、それらをどんどん触って、観察して、本来の目的とは違う使い方にもチャレンジして、新しい作品を作り出してほしいです。きっと子供達の柔軟な発想で、私達が想像もつかないブロックの使い方を見つけ出してくれるでしょう。

インストラクター 宇賀神薫美

今月の作品紹介



“郵便ポスト”

リアルな郵便ポストが出来上がりました。教室に来た、郵便屋さんもリアルさにびっくり！(本当の話です。)